

負けんよ!

組み紹介!

つ再開しています!

緊急事態
“会え
ること”
、わが
下さい。



志和

「安田十日市ハートサロン」 ～3密に気をつけながら活動再開～

志和町志和堀にある「安田十日市サロン」では、コロナ禍で3月から休止していた活動を7月から再開しました。マスクを着けて、お互いの間隔をあけての絵手紙づくり。いつも通りとはいきませんが、「やっぱりみんなの顔が見られるとほっとするね」と、みんなで顔を合わせて活動できる場所があることの大切さを再確認しておられました。



作品と一緒に



季節の絵手紙

黒瀬

令和2年度「男性料理・健康教室」開始 7月14日(全7回)

黒瀬支所では、「男性料理・健康教室」の第1回を例年より1カ月遅れで開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、少人数グループで短時間の調理とするなど、色々な工夫をしながらの開催となりました。

「対面での食事を避け、会話も少なく」ということで、少し寂しさはありましたが、皆さん自分たちで作った料理に満足された様子で、「家でも作ってみよう」という声も上がりました。食を通じ、コロナや暑さに負けない健康づくりに取り組みます。



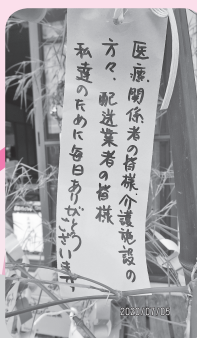
調理の様子



食事の様子



短冊を飾りに来た参加者の皆さん



感謝を込めた短冊

福富

工夫をこらした サロン活動

福富の市組いきいきサロンでは「新しい生活様式の七夕祭り」を実施しました。

活動の密を避けるため、短冊は事前に回覧板で配ったり、集合時間を設けることなく、都合の良い時間に来てもらう等の工夫をされていました。集まらなくてもみんなとの繋がりが確認できる素敵な活動でした。



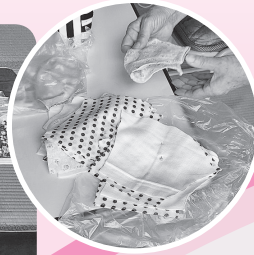
豊栄

～お互いを思う気持ちをマスクに込めて～

コロナ禍での自粛期間が明けた後、豊栄町吉原の興学寺仏教婦人会の方々が「何か自分たちにできることを」と自宅にある布などを毎週土曜日に持ち寄り、マスク作りに励みました。この度、Mサイズ、Lサイズの合計100枚のマスクを、福祉活動に役立てて欲しいとご寄付頂きました。皆様の気持ちを胸に、地域福祉活動に励みたいと思います。ありがとうございました。



出来上がった100枚のマスク



作業の様子

コロナに負 地域の取り

地域の活動が少しず

コロナ禍の外出自粛期間中、緊急宣言解除後に、それぞれ地域ではない中でもできること” “今、でき” を取り組んでおられました。ぜひ地域（まち）の活動をのぞいてみて

河内



庭先での打ち合わせ風景

3つの「密」にならないよう 皆で取り組んでいます

地域サロン活動の再開にあたり、事前に各地域サロンの代表者宅に訪問し、新しい生活様式を踏まえたこれからのサロン活動の在り方を一緒に考えました。

また、サロン活動が休止の間は、参加者に安否確認の電話や健康体操の資料配布をおこなうなどの工夫がされていました。

久しぶりのサロン活動は、短時間ではありましたが、参加者から「久々のサロンで楽しみに来ました」「みんなの顔が見れてほっとした」などの声がありました。



感染予防対策の勉強中

サロン再開に向けて ～世話人ミーティングを開催～

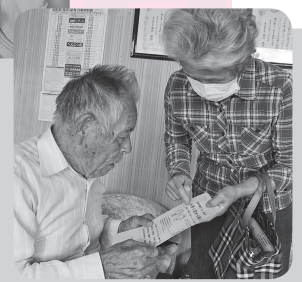
安芸津町木谷地区で実施されているお茶の間カフェほぼろ島サロンでは、サロン再開に向け、参加者に安心して来て頂くため、世話人ミーティングを開催。さまざまな工夫やアイデアを出し合い活動計画が完成しました。また、参加者のお宅を1件ずつ訪問し、注意事項をお伝えしながらサロンへお誘いしました。

現在、毎週月曜日13：30～木谷地域センターにて感染防止対策を十分実施した中で、元気いっばいに活動しています。



ミーティングの様子

安芸津



参加者宅を訪問

